爺の南米散歩道

ダイジェスト版

2015年　7月号

アルゼンチンから報告書が

2015 07-1S

　フローラとアルゼンチンに行って2週間たった頃、ジュニアから電話が掛りパブロ警部から調査の、
結果報告が省に届いたと言う、すぐに送りますと言う、彼女が取りに行くと言うのはどうだと言うと、
一寸間が空いてから、本当ですか大歓迎ですと言う、いつ来るのですと言う、彼女から電話させる、
今役所なんだろうと言うと、そうですと言う、それでは役所の電話番号を教えてくれと言うと、
それはまずいです僕の携帯はと、携帯の番号を教えられた、それからフローラに席に来るように言って、
それから飛行場のマリアに連絡してこれから行くのでよろしくと言う、先生何か御用ですかと言うい、
これから飛行場に私と行ってくれと言う、分かりました3分ほど時間を下さい机をかたずけますと言う。
　分かった下の守衛室で待っていると言う、5分ほどで彼女が降りてくる、社用車で飛行場に向かう、
マリアが先生明日は中止ですかと言う、そうではないアルゼンチンに急用が出来て明日のフライトは、
アルゼンチン行に変更してくれと言う、時間は9時に出発で20時到着のスケジュールだと言う、
日帰りですかと言う、そうだ彼女が一人なのでパイロットにQICを良く教えてくれと指示を頼むと言う、
そうすると先生は本社にと言う、いいや私はアマゾンに一人で行くよと言う、でも彼女はアルゼンチンに、
大丈夫秘書は要らない自分の処の農場に行くのだからと言う、そういう事ね判りましたと言う。
　ところでフローラ貴女はパスポート作ったと言う、はい出来上がって持っていますと言う、
それではパスポート今持っていると言うと、はいこれですと言って差し出す、捲って見てマリアは良いね、
私もこんな歳に戻りたいと言い20歳歳を捨てられたらねと言う、私は如何なるんだ60歳捨てるのか、
ごめんなさい先生はまだ私より大先輩だったのに、贅沢言える立場ではなかったと笑っている、
フローラこのパスポートあずからして明日一番で出国のスタンプ貰っておくと言う、はい判りましたと言う、
帰る車の中でフローラはマリヤさんって、綺麗な人ですねと言いどんな経歴の人なんですかと言う、
旦那もそうだが元航空会社で旦那はパイロットで、マリアは国際線のスチュアーデスだったのだと言う、
それで綺麗な人なんだと言う、ブラジルでは彼女様な人を綺麗言うのか、勿論彼女スッピンなんですよ、
化粧してませんよと言う、私の母と変らない歳なのに化粧なしですよと母だって化粧しているのにと言う。
　化粧はしてるのかもしれんよ見えないだけでと言う、そうかしら明日会ったら聞いてみようと言う、
その方が良い意外と化粧品に見えない、何かを塗っているかもと言う、そんな事有りませんよ素顔です、
車は会社に着いた、君が家に帰る前の4時に明日の打ち合わせしたいから席に来てくれと言う、
その足で社長の席に行き明日ココア農場に行ってくると言う、エドは何か言ってきたかと言うと、
病院では胃潰瘍の検査結果を送っていますが、癌で無いと分かったので安心なのか電話はないと言う、さり
気なく検査結果はと聞いて見るよ、もし先生の提案を受けた場合入院はどこが良いでしょうねと言う、
それは社長が母上と3人で相談して決める事だろうと言う、分かりましたまず先生に説得を期待します、

泊りになりますかと言う、いや日帰りだと言う、それでは先生の好きなものを作って置きますので寄って。
　分かった寄って報告するよと言う、そうだなヤッパリコッテリしたもつ煮が食べたいと言う、
分かった美味しく作っておくと言う、たまには泊まって下さいと言う、大丈夫か翌日仕事だろうと言う、
先生知らないの明後日はキリスト聖体祭ですよと言う、そうかもうキリスト聖体祭かあの時もそうだった、
私が最初に興産に入ったのは6月17日で、君が私を迎えに来たのが18日だった覚えているか？
6月でした何日かは覚えていないと言う、ただクリクリ頭でこの人何者と思った事は記憶に鮮明に有る、
あの時は私もまだ60代だった、18年もブラジルにいた計算だと言う、そんなになりますかしらと言う、
私の秘書を数えて、マルシア（シンデレラ） シンデー　ユキ　ジュリー　デボラ　デヴィ　フローラ　と
数えて7人の秘書が変わったのだと言うと、マーガレッタも7人もです？良いはうちの秘書達はと言う、
どういう意味で良いのだと言う、これがブラジル人に付いた秘書だったら子供が5人は増えていたと言う、
日本人だって同じさ人間性の問題だ、私は自分の部下には手を付けないと言う考えだからと言う。
　私は良かった先生の秘書で無くて秘書だったら一線を画すので、家に来て貰え無かったと言う、
私も心の中で感謝していますよ、18年の長い間　喧嘩もしないで年寄りの我儘を聞いてくれてと言う、
そんな事当然でしょう私の恩師と思っていますから、社長職を続けていられるのも先生の教えを忠実に、
.守っているからですよと言う、私は明日の夜はその思い出話を一晩中語り合う時間にしたいものだと、
彼女はマナウスを出る時に連絡ください迎えに行くからと言う、明日アルゼンチンはフローラが行くから、
家の飛行機は彼女が使うと言う、私はゴルフ場便が有るし夜まで戻って来れば良いのだと言う、
そうだったたら、空港の飛行機で帰って来てと言う、どうしてと言うと、家の飛行場ではハグも出来ない、
空港なら知った人も居ないし思いっきりハグが出来ますと言う、君の発想は面白い事を言うねと言う、
そんな事はないです先生女と言う生物は何歳に成っても、その反面人前でハグするのが好きなのです、女は
分からない事だらけだ、私にはハグする人が居ますよとと見せたい反面、人の目を気にする。
　戸惑いを感じながら自分の席にもどる、パソコンを立ち上げて仕事を始めて10分ほどたった頃、
フローラが珈琲を持って来てそろそろコーヒータイムではと言う、それは有り難い欲しかったと言う、
明日の準備は終わったかと言う、はい終わりましたと言う、お金は幾ら持ったかなと言うと、
＄1000とこの前のアルゼンチンペソのお釣りの128ペソ持ちましたと言う、日帰りだから良いだろう、
ペソは変動の激しい通貨だからなるべく早く使いなさいと言う、国際携帯は持ったなと言う、
ジュニアには行けなくて申し訳ないと言ってくれ、持ってきた種類は明後日は聖体祭で休みだから、
出社次第に翻訳を頼むと言う、その時は日本語の判るユキが同席すると言う、では行って来いと言う。
　彼女が帰った後ユキに電話する、水曜日に本社に出社してくれと言うと、何が有るのですかと言う、
スペイン語を日本語に翻訳して貰いたいのだと言う、しばらく翻訳やってないのでポルトガル語でも、
大変なのにスペイン語では無理なのではと言う、スペイン語からポルトガル語は新しい秘書がやるので、ポル
トガル語を日本語にだと言う、会社の書類ではないので大よその意味が分かればよいのだと言う、
分かりました行って見ますが、出来なかったら御免なさいよと言う、分かったそれではお願いすると言う、
マーガレッタが顔を出し美容院に寄るので帰ります、明日は時間を教えて頂けば迎えに行きますと言う、分か
ったフライトが判ったら連絡すると言う、私もあと45分位でこの仕事が終わったら帰りますと言う。
　15分ほどしたらクララが電話を寄こす、下に来ていますが直ぐに降りてこられますと言う、
そうだなあと15分だと言う、分かった上に行きますと言う、クララが入って来て誰もいないのねと言う、
そうだろうもう6時でないかと言うと、10分前ですと言う、それから10分ようやく終わった、
クララと二人で帰って来た、家に帰ったら先生風呂に入って下さい、すぐ食べられるように準備をします、
風呂に入ってシャンプーもして終わったて食堂に行くと、食事の準備も出来上がっていた、
彼女のこう言う手際の良さには何時も感心させられるのだ、今日の献立は”かば焼き”だと言う、
ナマズのかと言うと返事をしない、一口食べてビックリしたウナギなのだ　Enguiaかと言うと、
そうですフランスウナギだそうですと言う、今日市場で買ってクドーが下拵えして焼いてくれたと言う。
　今日市場に行ったら魚屋がジャポネが好物だから買って行けと言うので、聞いたらフランスウナギと、
言うので直ぐにクドーに電話して来てもらったら、クドー日本ウナギなら調理法を知っているが、
フランスウナギは初めてだ、色々調理をして見るから安いなら買うと言うの、桶には30匹位入っていた、
クドーは全部を買うこれからも買うので出来るだけ集めてくれと言ったと言う、結局1尾5ヘヤルで買い、

大和に持ち帰って下こしらえして、二人前寄こしたのが夕食のウナギなのだ、日本ウナギよりは固いが、油が
強いので一度蒸篭で蒸すと油が取れて、ウナギとして十分食べられる状態に成るようだ、
問題は一年に3ヶ月だけ産卵のため遡上するらしいが、アマゾン川は捕食魚の大型が多くいるので、
稚魚が遡上して殆どが大きくなる前に捕食されて、F・ウナギがこの周辺で取れるのが珍しいそうだ。
　取れるように成ったのは最近のアマゾンも濫獲進んで捕食魚自体が少なくなり、食べられないで、
生き残ったのではとの仮説を立ててみた、ウナギの稚魚は一つの川に億単位で遡上するが大半は、
遡上途中で捕食されて上流に到達して成魚に成るのは少ないし、また成魚になって産卵のために海に、
戻るのは川が何千kmも有り、生き残る確率は、またまたコンマ以下のパーセントになるので、
今後数年に渡って工藤君が蒲焼を作れる様なら、アマゾンにF・ウナギは生息しないと言う定説が、
覆されることに成りそうだと魚屋の私の血が、滾ってきたようだ引退後のライフワークにしようと思った。
、

野田岩パリ店では”うな丼”を頼んだらワインが出てきた　さすがフランス

野田岩パリの店舗

クイヤバのオノリコ川で取れたウナギ

　翌日朝10時にマナウス空港到着の便で行く事になり、８時にクララにクイヤバ空港に送って貰う、
飛行機はブラジリア　ゴイアス　クイヤバのルートで飛びマナウスに行く便だ、クイヤバは8時45分の、
出発の予定だ、ウイークデイの割には8割ほどの、乗客だ前方に12席有るファストクラスの11番席に、
座ってシトベルトを閉めようと思ったら、済みませんと声がかかる、12番席の若い女性の客だ、
私は立ち上がってその女性を12番席に通して、改めてシートベルトを閉めなおした、
日本のトンコリ婆さんに暫くメールを出して居ないのでこの機会にと思ったのでWI-FIが使えるかと、
スチアーデスに英語でWI-FIが使えるか聞いたら、この便にはWI―FIは設備されていないが、
マナウスの空港内なら運用して居ますので、到着してからお願いいたしますと言う。
　シートベルトの解除を待ちパソコンを出してメールを書を書いていると、SAが珈琲のサービスに来た、
珈琲を貰い片手でパソコンを打ち、片手で珈琲を持って飲んでいると、中国の方ですかと英語で言う、
私は中国人に見えますかと言うと、打っている字は幾何学模様ですから言う、成程幾何学模様ですか、

本当はこの様に幾何学模様の字と違うフオントも使用しています、平仮名の字を指してこれですと言う、
では中国語も出来るんですねと言う、それが読む事も意味も分かりますが、話す事はできませんと言う、
つまり日本語も中国語も読む事と発音は違うのです、貴方の様にラテン語系の言語を使用している、
人には読めれば若干のイントネーションが違うが話す事はできまできます、理解出来ない事でしょうが。
　彼女は話しをきいていると　デープサウス訛りが感じられますがと言う、１２０％以上のサムライですよ、
訛りは教育を受けたのはジョージア大学だからでしょう、自分では判りませんでした初めて言れたと言う、
私は彼女にマナウスに到着して、直ぐ送りたい書類が有りますのでと断ってドンコリ婆に送るメールを、
書くのに没頭した、隣の席の彼女は私がキーを打つのを見ているが、見られても意味が判らんから、
気にしないが、これが日本人だとそうは行かないだろうと思う、１０分程で書き上げ読み返して見た、
内容は氏家氏の事よりもどうも、父親よりも先に娘さんに辿り着く様な気配ですと書いた、
パソコンをバックにしまって冷たい珈琲を飲み下すと、彼女は終った様ですねと言う、失礼しました、
このメールの指示を待っている社員がいますものでと言う、彼女は何となくキーを打つのを見ていたが、
あの文章でどれ位のボリュームなんでしょうかと言う、　日本語はワード数が少ないが１字１字に意味が
有りますので書いたメールは英文では７～８ページです、たとえば英文でLOVEと４文字ですが、
日本語では愛と１文字ですと言う、そうなんですか例えば最初に漢字を習う時はどうするんですかと言う、
それはAbcみたいに５０の平仮名の字が有り、それで発音を覚えてから、小学校の３年頃から漢字を、
覚えて行きますと言う、話して居る内にマナウスまで２１分とのアナウンスだ、今日はマナウス泊りですか
と言う、いいえ日帰りですどうしてですかと聞くと、私の関係者がホテルを経営をしているので私の名前を
出して貰えば３０％お安くできますと言う、それでHOTELはと言うと、トロピカル　リゾートホテルです、
そのホテルならアマゾンに来たら泊まるホテルです、ゴルフ場の名刺を渡して記録に残っていると思う、
次回利用時に貴女が居たら、お茶でもご一緒にと言う、そうしましょう来月からはトロピカルに居ます、
私は降りたらWI-FIにアクセスしてメールを送り、荷物を受け取る彼女とはそこで別れ、出口に向かう。

アマゾンのココア農場に行く

2015　07-2S

　外に出てベネットを探していた、そしたら後ろの方で先生こちらですとベネットが叫んでいる、
私は駐車場の方を見てたら彼女は道路にいた、どうしたんだと言うと、駐車場一杯で遠くがだけが空いてる、
しかないので此処で乗って待ってたと言う、そうしないと先生が１Kmも歩く羽目になった様なのでと言う、
ベネットが気をきかしたようなのだ、私は皆さん元気かなと言うと、マックガイヤーさん少し元気が無かったが、
身体検査後は結果が良かった様で、元気になられたと言う、それは良い健康が仕事の原点だからと言う、
一つ聞くがマックガイヤーさんが居なくてもココア農場は運営出来るかと聞いてみると、
マックガイヤーさんが来てから教えて貰った方法なら居なくても大丈夫です、如何してかと言うと、
マックガイヤーさんの指示はどんな些細な事もすべて、私がノートに記録して置いたからですと言う。
　本当かそれは素晴らしい事をしたなベネット、そのノートをコンピューターに取り入れるとココアの農作業は、
誰でもタブレットで見られる様になるのだ、今度マックガイヤーは本社に来て農業部門の責任者に成るのだ、
そうすると彼の通訳は必要なくなるので、君の書いたノートを本社の電算室に来てコンピューターに入力を、
すれば農作業は畑で誰でもタブレットで見られるようになる訳だ、素晴らしい事だよベネットと言う、
判りました先生の言う通りににしますと言う、でも先生、私は本当はチョコレートを作りたかったのですと言う、
それはつまりパテシェと言う事かと言うと、子供の頃はねでも諦めましたブラジルには良い店は無いもの、
勉強するにも出来ないでしょうと言う、話して居る内に農場に着いたみたいだ、マックガイヤーは畑と言うと。
　そうです後１時間ほどで戻って来ますと言う、それではマリアさんに挨拶してくると言うと、今来ますと言う、
さっき空港に行く時に、どこへ行くのと聞かれたので、先生が急に来る事に成ってと言いましたと言う、
そしたらマリアさんは着たら教えてと言いましたので、電話しましたお化粧したら来ると思いますと言う、
言っていたら、ベネット先生は入らっしゃいましたと声がする、ベネットは来たようですと私にウインクする、
事務所に入ってきて、先生暫くぶりです良くいらっしゃいましたと挨拶だ、私もご無沙汰ばかりで漸く来ました、

今日は土建会社との仕事の打ち合わせに来たが、相手の社長が現場で急病人が出たとかで。
急遽ベネット君に電話して迎えに来てもらいましたと言う、農場の方も皆さん元気で何よりですと言うと、
本社の方もお変わりはございませんかと言う、はいお蔭さまで80歳のこの爺を始め皆さん元気ですと言う、
娘も元気ですかと言う、はい元気ですよ、社長も姑や小姑が多くて大変でしょうが良くやっていますと言う、
そうですか最近社長に成ったせいか生意気になりまして、私の言うことなど聞いてくれず、反対に叱られます、
それは毎日周囲に気を使って居るので、母親に言いたいことを言うのは甘えではないでしょうかと言う 、
その事は社長をサポートしている私達も悪いことに成ります、謝っておきますと言う、その時ベネットが、
珈琲と紅茶を入れて持って来て、珈琲は私に前に、奥さんは紅茶でしたねとマリアの前に紅茶を置く、
そしたらベネットに貴女は本当によく気がが付く子ね、ありがとうと言っている。
紅茶を一口すすり先生は今日は何かという、いいや別に用はないが本命の仕事が出来なかったので。
此方に寄ったのです午後には早めに帰りますと言う、序だから話すが農業部門の本拠地をクリチバ農場に、
置いたら良いのではと考えています、クリチバならブラジル第7の都市だし、ここよりは全てに便利ではと、
思いますがと言うと、でも先生来年には私達の家がクイヤバに出来上がるでしょうと言う、その事は考えに、
入れなくて良いのでは、クリチバが住み良いならクリチバで良いし、貴方達の選択に任せますよと言う、
クイヤバに居を構えても会社の飛行機が毎日飛んでいる訳だから、交通費の負担は無い訳ですから、
何方にでも住んでくださいと言う、ただ老後はエドはイギリスに住むと言い出せば、話は別ですがと言う。
それは完全に無いとは言い切れません、もしイギリスに行くと言う事に成ったら、この年に成って異国での、
生活は考えられないと言う、行くとしても彼一人ですと言う、籍も入って無いのでマイヤーの名で残ります、
そして娘と喧嘩しながら余生を送りますと言う、その考えなら尚更ですクイヤバも州都と言っても田舎です、
興産で今やっている規模のデベロッパーが、5回位行われると人口500万に成るだろう、人間と言うのは、
500万人の町に住むのが1番満足するそうだ、クイヤバがそうなるには3～50年くらいは掛るだろうと思う、
ですから貴女方親子の事を考えると、老後の住まいをクリチーバーと言う選択肢も有って良いのではと、
私は考えています、マーガレッタ社長も後4年3ヶ月経てば自動的に、会長職です彼女は老後の事は考えが、
有ると思いますが7～80はあっというまですよ、分かりましたまずエドと話して見てそれから娘と相談します、
そうしてください80歳の老人が言う事ではないと、思いましたがお話をさせてもらいましたと言う。
それからベネットに畑を見に行きたいが車を出せるかと言う、出せますが御免なさい、先生の作業衣が、
準備していませんと言う、此の儘ではいけないかと言う、でも汚れますよと言う、心配するなと言う、ベネットは
車庫からトラクターを持ち出して、先生これで行来ましょうと言う、ジープはバッテリーの充電中ですと言う、
この方が見晴らしも良いし汚れないだろうと言う、でもクッションが悪いから揺れますよと言う、
判った何時もよりゆっくり行けと言う可なりの揺れに耐えて10分、ココアの木が植えてある畑に到着した、
エドとサントスが私の処に来て如何したんですか先生と言う、ちょっと土建屋に来たが病人が出て病院に、
行ったので話が出来ず此方に来たと言う訳さと言う、サントスは先生をトラクターに乗せるなんて危ないと、
叱っている、私はサントスよ私が乗せろと言ったんだ、私が悪いのだから怒らんでくれと言う。
エドがベネットにティをオアシスに置いてくれ、はいマッガイアさん準備しますと言う、先生どうぞと案内された
案内された処はこの農場を作られたときに、出てきた石を捨てた所で今は木が大きくなって良い休み所だ、
今はエドがオアシスと言ってピクニック用のテーブルとイスが置いて有り、そこに座ってエドと話すのは良い、
チャンスだと思った、ベネットは私に珈琲、エドにティを入れてくれた、私は今年のカカオの出来はと聞くと、
昨年からの追肥や枝の選定の効果が出てきたようで、花芽を見る限り3年前とは倍近いですから期待を、
しています、花芽も初期の落花は追肥さえ効いていると、10%くらいで収まると思いますと言う、
それは良いニュースだ会長夫人に、貴方の話だと言って伝えておきますよ。
私は身体検査で引っ掛かり、先週から薬を飲んでいるよと言う、貴方は大丈夫だったかと言う、
私もヘリコバクターピロリ菌による潰瘍との診断でした、それなら治療が簡単だピロリ菌を退治だからと言う、
私なんかは前立腺肥大だから継続して薬を飲むようだと言う、私の潰瘍は治るんでしょうかと言う、
ピロル菌による潰瘍だろう神経性ではないんだねと言う、ヘリコバクターピロル菌と書いて有ったと言う、
医者の署名は有りましたと言うと、書いて有りました事務所に行けば判りますと言う、後で教えて下さい、
医者に治療法と治療期間を聞いて見ると言うと言う、ブラジルの医者は英語を解さない医者が多くてと言う、
医者に聞く件は社長とマリアにはどんな方法で治療する事に成るまで、内緒にして頂けますかと言う、

勿論だ女と言う生き物は病気と言うと、パニックに成る動物だかと言う、心配しなくて良いよと言う。

畑を作った時出てきた石捨て場にテーブルと椅子を置きそこを”オアシス”と命名

　１１時少し過ぎた頃エドが先生事務所に戻りましょうと言う、仕事は居なくて良いのかと聞くと、
大丈夫です午後も同じ仕事ですからと言う、エドはベネットを呼んで私の車で先生を連れて行くから君は、
トラクターで気を付けて帰って来いと言う、帰りの車の中でエドは頼りになるのはベネットあの子だけですよ、
サントスが漸く監督としての仕事が出来るように成ったが、今までの延長上で仲間気分で注意するのは、
娘に文句を言うだけしかできませんと言う、何が原因なんだと言うと、やはり文盲でしょうねと笑っている、
若い農奴達がスマホだメールだと話題にしてても、彼らの話題に入っていけないコンプレックスですよと言う、
私は農場を買い取る時に先の所有者との約束で、サントス家族は解雇しないと言う約束なのですよと言う。
　事務所についてベネットの入れてくれた珈琲を飲んでいると、エドがこれです先生と身体検査報告書を、
持ってくるで見ると”ヘリコバクターピロル菌による胃潰瘍”と書いて有る、胃潰瘍症状により治療方法が、
異なるので一度来院のして検査の上治療法及び治療期間を設定すると書いて有る、
エド相談だが今度ベネットが1ヶ月ほど本社の電算室に講習を受けに来るが、その時病院で検査を受けて、
見たたら良いと思うがと言う、そうして入院が決まったらマリヤとマーガレッタに話したらよいと思うがと言う、
そうですね入院と決まったら隠して置く訳にも行かんでしょうから、検査を受けれる様に先生から病院と、
話をして下さいと言う、分かった検査に来るのはあくまでもコンピューターの講習と言う事でやりましょうと言う、
ベネットは私と貴方の連絡係りとして検査中は病院に行かせますと言う、それで良いですねと言う。
　ベネットには私が言うから貴方は黙って居てくださいと言う、マリアとは仲が良いが言わんでしょうねと言う、
絶対の口止しておきます、これから彼女専用のJEEPを買ってやりますと言う午後一番でベネットを借ります、
空港に私を送りながら車を取りに行きますと言う、エドも笑ってそれなら殺す脅迫されても口は閉ざすと言う、
その時ベネットが私達が話して居る応接間に入て来て、先生此処は田舎でお口に合うような物は無いかも、
有るか判らないが食堂に行きますかと言う、食事は後で良いマナウスに君が運転でJEEPで行こうと言う、
JEEPでですかマックガイヤーさんの車はと言う、今日は暑いから風に当たりたいと言う、不満そうな顔で、
分かりましたと言う、エドも先生が乗りたいなら君の車で良いと言い、ただ先生を振り落さなし様に静かに、
行きなさいと言う、判りましたと言い先生少し時間を頂けます、マナウスに行くなら着替えたいと言う。
、ベネットが着替えに行くと、エドも子供だと思ったら着替えるか年頃なんだと言う、そうなの私が一番苦手と、
するのはベネット位の子なんだ、子ども扱いも出来ないし、女性扱いも変だしと言う、
私はこれで帰るが検査の件は連絡します、サントスの件や新しい技術者の件など相談する事一杯です、
余裕を持って来て下さいと言う、いつ頃になりますかねと言う、病院と交渉して見ないと分かりませんが、
よしんば入院となっても、集中治療をして貰いなるべく早く退院できるようにしますからと言う、
よろしくお願いしますと言う、ベネットが着替えて戻って来たら、マリアが顔を出してセシールが病院行で、
食事は私が作りますが何時頃がよろしいかと言う、エドが先生は帰るんだって今ベネットが送って行くのだ、
娘から忙しいお人だとは聞いていたが、本当に忙しことと言う、歳を重ねると忙しさに紛れて死ぬ事も忘れる、
と言う事ですかねと言うと、先生は冗談を言うだけの余裕が有りますから、天もお召しになりませんと言う。

セバスチャンの隠れ家

2015　07-3S

　ベネットとJEEPで出発した10分ほど走ると道路脇に飲料水を売っている店を見つけた、ベンチも有った、停めて貰い携帯から土建屋のフリョーに電話を掛ける、デーラーに行けば判るのかと言うと、
今何処ですと言う、農場を10分ばかり走ったところだと言う、病院は入院させたから会社に戻っています、
先生が到着に合わせ、僕も行っていますと言う、分かった其処で会いましょうと言い電話を切る、
ベンチに座っているベネットに、何か飲むかそれともアイスでも食べると言うと、考えてコーラで良いと言う、
それではコーラー2本とアイスを1個買って来いと言う、お金を20ヘアル渡すと買いに店に入って行く、
ベンチで待っている、はい先生と言ってコーラとアイスを寄こす、アイスは君のだ食べたい顔をしてたと言う、
そう見えましたと言う、私にはそう見えたと言う、なんでも見通しですねと言う、二人で飲み食べ終わったので
出発するエンジンは始動した、彼女は良かったと言う、何がと聞くと、エンジン停めると掛らない時がある、
おいおいこの後は目的のデーラーまでエンジンを切るなと言う、判りましたと出発した。
　出発して40分程でアマゾン市内に入った、電話を掛けて住所を聞いた所には7分ほどで到着した、
フリョウが私達を見つけて出てくる、下取車はこの車だと言うと、50km乗って来られたのだから立派な物、
今査定して貰うからと言い、その前に私が買おうとしたJEEP パトリオットを見てくださいと言う、
ずらりとJEEPの中古が並んでいるその中に赤いパトリオットが有ったタグには2007年製と書いて有る、
どうだベネット此れだそうだが気に入ったかと言う、気に入ったも何も今の車は、映画スターと私ですと言う、
フリョウに気に入ったみたいだが試乗して決めると言う、判りましたまず事務所に行きましょうと言う、
所長と言う男にフリョウは誰かこのお嬢さんと試乗する人が居ないかと言う、所長はホルへ君が行って来い、
ホルへと言う若者はどうぞ試乗希望の方はと言う、先生行きますかと言う彼女が使うのだ彼女だけで良い、
フリョウは俺たちは良い彼女だけで良いとホルへに言い2～3km走って来いと言う。
　ベネットは試乗に出て行き、フリョウと私は代金の決済方法を話し合った結果、アマゾン土建が1時的に、
肩代わりして、興産の方ではゴルフ場の工事料金に合わせて支払う事にした、その時所長が戻って来て、
査定が終わりました、1984年製だと言うフリョウ社長には可なりの車を買って頂いてますので、
下取りは2880ヘヤルですが4000で買い取ります、パトリオットが30700ですから30300ヘヤルですと言う、
先生どうですかと言う、ブラジルの中古市場は判らんから君が決めてくれと言う、私が決めて良いのですが、
フウリョウは俺が任されたのだから、もう一声302000に出来んかと言う、勿論キャッシュで払うと言うと、
所長も判りました長い付き合いですからと言う、先生良いですかと言う、君に任せたんだからと言うと、
それでは所長と言ってフリョウは現金で支払いをした、この車は試乗に乗っている女の子だけの車だから、
アフターサービスを頼むぞと言う、所長は分かっています今この車の取説を代理店に頼んでいます、
1ヶ月を経過したら1ヶ月整備をやりまして、普通はそれで無料サービスは終わりですが、特別5ヵ月無料、点検サービスと取扱説明書を付けますと言う、分かったそうしてくれと言う、この後先生はどうしますと言う。.
　空港で食事をしてから帰ると言う、私も空港に行きベレンまでと言う、ベレンは仕事かと言うと、
差し押さえの重機のオークションが有ってと言う、これから先生の処の仕事を始めるが重機が不足すると、
下請けが足元を見て吹っ掛けるので、ある程度揃えようと思ってと言う、ブル2台とパワーショベル3台で、
1500万ヘヤルで落札する予定と言う、どの程度か判らんが5台で1500万とは安いねと言うと、
それが私は声を出しませんと言う、私の協力者が昨日行って下見をしています、彼らが入札をしますと言う、
私がは声を出すと大手のゼネコンが私の落札を嫌い釣り上げるからと言う、その時ベネットが帰って来た、
丁度良かった3人で空港まで送って貰おう、フウリョウの飛行機は何時だと言う、2時だから50分有ります、
私は大丈夫ですから先生は、車に新しいナンバー付けてから試乗しながら来てくださいと言う。
　有難うフウリョウと言って握手しながら礼を言う、彼は車で送って貰い空港へそれから20分新ナンバーが、
市役所から届いたので取り付けて貰う、そしてベネットが1か月後に点検整備が有るので半日間入れてと、
その時取扱説明書は渡すと言う、それと保険はどうしますかと聞かれて、先生如何しましょうかと言う、
対人身事故かと言うと、対物もですと言う、自損事故は含まれていないのだなと言うと、そうですと言う、
それでは自損を3万ヘヤル組込んで、保険料は幾らと言うと、1600ヘヤルですと言う、ブラジルは高い言う

それでは自損を3カヘヤル組込んで、保険料は幾らと言うと、1600ヘヤルですと言う、クラクルは高い言う、
来年からは無事故なら10年間毎年7%とが割り引きになりますと言う、分かったその条件で保険に入る。

保険にも入り全ての書類は終わった、さーこれで完全に車は君の所有物だ、空港に行き食事しようと言う、
デーラに礼を言って空港に向かう、彼女は興奮してるせいか随分多弁だこの車なら窓を開ける必要がない、
クラーが付いている車は初めてだと言う、明日はマックレガーさんにお願いして通路のブッシュを切って、
貰いますと言う、この子に傷がついたら可愛そうですと言う、この車を入れるのは何処にするんだと言う、
古いトラクターを出してそこに置くと言う、ベエネットそれは間違った考えだ、トラクターは農場の仕事をする、
故障すると色々仕事に差し障りが有る、JEEPが故障でも君が不便だだけだ、そう言う事を考えて最善の、
方法を考えろと言う、先生御免なさい私が間違っていましたと言う、事務所の脇が空いている蚊が来て困る、
あそこを綺麗にしてエドの車と2台並べれる様な車庫を作れ大工はフウリョウの処から回せと電話して置く、
皆に手伝ってもらい作りなさいと言う、話して居る内に空港に着く、駐車してタミナールビルに入る。
ロビーに入ってベネットに此処で座って10分程待ってくれ、帰りのチケットを買って来るからと言う、
幸い3時40分のクイヤバ行が有った、ロビーに戻りベネットにチケットは有った食事しようと言う、
エレベーターで4階のフードコナーまで上がって行き、さて君は何を食べると言うと、何でも良いですと言う、
何でも良いでは困ってしまうと言うと、この前のゴルフ場で食べたハポネスの食べ物は無いですかと言う、
寿司の事かと言うと、はいそのスシですと言う、有るがゴルフ場は殆ど日本式だが此処ではどうかなと言う、
二人が席に座るとウエターが注文を取りに来る、私は日本人だが、どの程度の味なのか判ら無いので、
先ず20ヘヤルの盛り合わせを二皿頼むと言う、美味しかったら大きい皿を頼むからと言う、
来たのは6巻の盛り合わせの皿だ、私は食べて見たがシャリが酷いものだ、彼女に美味しいかと言うと、
ゴルフ場の様で無いが美味しいですと言う、其れなら大皿を頼めと言う、来るまでこれを食べなと私の皿を、
押し出してやる、次に来た15巻の皿をベネットが食っぷりを見ていたら、此方も満腹のような気がした。
ベネットに君は帰って良い200ヘヤル渡して、夕飯の材料をスパーに寄って買って帰りなと言う、
多いです先生と言う、残ったら車にガソリンを満タンに入れろと言う、気を付けてと言い愛車で帰って行った、
時計を見ると出発まで50分程有る、ベンチに座りマーガレタに電話するクイヤバ到着5時25分だと言う、
君の方の関係は100%解決と言う、詳しい事は行ってから話すと言う、クイヤバ空港だからねと言う、
VIPルームに行きコーヒーでも飲んで空腹を紛らすかと思い向かった、席に座ると直ぐに女の子が来て、
何をお持ちしましょうかと言う、エスプレッソ　ダブルですシユウ レア クリーム3個と言う、3個ですかと言う、
そうなんだ歯を治療中で固い物は食べられないと言う、それは大変ですクリーム グラタンでも作りますよ、
それは助かるお願いしますと言う、15分後グラタンが来た歯に当たると困るので”プレン”にしたと言う、
グラタンは中々の味だったフーフー言いながら平らげて珈琲を飲み終わって、彼女の名前を聞いてから、

搭乗口に向かった、暫くぶりのコマシャル エアーライン利用の旅は、忙しい1日だった。
　飛行機は定刻より2分遅れでクイヤバに到着した、託送荷物もないので真っ直ぐに出口に向かう、
マーガレッタは迎えに来てた、お帰りなさいと思いっきりハグされた、前にハグされたのは何時だったか、
ハグされながら思った大分身が入ったと、勿論彼女も女性だから口には出しませんでしたが、
この時間に此処に居ると言う事は、早退したのかと聞くと、いやな先生また時間を気にすると言う、
本当はそうなの昨日のヘヤースタイルが気に入らないから美容院に直してもらうと早退したのと言う、
そして4時30分に会社出て漸く間に合ったと言う、たの、先生これからどうします食事は出来てると言う、
真っ直ぐにセバスチャン（通りの名）の家に行きますかと言う、そうしてくれ　コマシャルの飛行機は嫌だ、
本当に疲れると言う、歳だとは言わないで下さいよ、最近先生は歳だ歳だと言うから其れは言わない事、
如何して言えないんだと言うと、何か私が言われてるに見たいに感じるのと言う。
　そう言う事か年配の女性の前では禁句かもしれないねと言う、そうですよ私だって身体、思考の衰えを、自
分で嫌と言うほど感じていますからと言う、分かったもう言わなくて良い今後気を付けるからと言う、
先生はい鍵と渡されて、家に入って居てください、私は車を置いて来るからと言う、隣の家が引っ越しして、
別の人が入ったら車が2台になので、彼女は30mばかり離れた所に駐車場を借りたのだ、
私は家に入ってまず浴槽にお湯を張ることから始めた、彼女が戻って来て食事前に風呂入ったらと言う、
お湯を入れていると言う、風呂は20分以上入ってくださいね、その間に食事の準備をしますからと言う、
判ったと言い 浴室に行き20分以上の長風呂では、温度を下げようと38度に調節して入る、
普段より丹念に体を洗いシャンプーをしてもまだ15分を経過していない、湯船に入って5分を過ごそうと、
思っている内に眠ってしまった様だ、先生　先生とドアーをノックされて目が覚めた。
　時間調整だよと言う、私20分と言ったのよ35分も入って居ますよと言う、分かった今出るよと言って、
冷水で顔を洗って出る、折角の食事が覚めてしまいますと言う、悪かったさー食べましょうと言って席に、ワイ
ンは飲みます冷えていますと言う、冷えているなら頂きますと言う、持ってきたワインはモーゼルの、
1997年のヴェーレナーゾネンウァーだった、如何したんだ此れと言うと、前に買った酒屋からと言う、
珍ししかも1997年物だと言う、小さいワイナリーだが個性の強いワインの産出で有名なんだと言う、
ドイツの物書きでフランツ カフカと思うが、彼はこの酒が大好きで こう書いてるのを見たことが有る、
”娼婦だと思って話して居ると急に淑女にもなる酒だ”と意味深なことを書いてたと言う、どう言う意味です、
それは私にも判らない如何してかと言うと、この年まで娼婦と寝たことがないからと言う。

ヴェーレナーゾンネンウァー今日は娼婦なのかな其れとも淑女

　彼女は先生はうまく逃げましたねと言う、逃げたなんて本当の事ですと言うと、良いのよお互いに。
.今の歳に成り異性との関係無かった、と言う事は却って不自然です、この話は辞めにしましょうと言う、
先ずワインをどうぞとグラスを寄こす、注いでもらってから彼女に注ごうかと言い注いでやった、
私はグラスを挙げて、二人が18年前に初めて逢い今もこうして食卓で向き合って居る幸せに乾杯と言う、二
人は一口飲んで発した彼女の第一声が本当だと言う、確かに飲んだ瞬間は引っ掛かる感じがするが、喉を通
過する時の柔らかさを、フランツは娼婦と淑女と表現した様だ、彼女さすが作家の表現だと言う、
そして彼女の得意料理、内臓とカリオカ豆の煮込み料理が出た、今日の豆は煮具合が絶秒だった、
美味しい特に豆の煮具合がと言うと、この料理はモツと豆の柔らかさのコントラストが必要なんだ、
今日の豆の固さは丁度良いと言うと、笑いながらこの煮込みで先生は良いと言うの、そうなんだと言う。
　どうして私は変な事言ったと言うと、だってこの豆煮る時間が無かったから缶詰を使ったのよと言う、
そうか其れでこんなに柔らかいのかと言う、今度から缶詰だと言う、軟らかく煮るにはレトルトに敵わん、
どうしてですか缶詰ガ柔らかいのはと言う、それは君が使って居る圧力鍋の10倍の圧力だからと言う、
圧力で組織は破壊されて柔らかくなるのだ、これからは助かるはこの料理を作る時の時間の節約と言う、

モツ煮も美味しいが今日のサラダも何時もより数段美味しいと言う、野菜の鮮度が良いからかなと言う、
この野菜はヘス社長の奥さんのルシアが持って来てくれたの、学校の敷地が広いので草取りが大変で、
三分の一を畑にして野菜栽培したら沢山取れるんですって、子供たちの教材はフエルナンド基金から
貰わなくても賄えるそうよと言う、今日は市場がら出してくれと言われて初出荷だそうです。
　10時頃彼女野菜を持って本社に顔を出したの、皆さんも喜んで貰った、フリントが私の処に来て、
先生が居たら寄付するだろうと、私とフリントは10ヘヤル他社員も野菜を貰った人は寄付をしたと言う、
カミヨンで1台が殆どなくなったと言う、全社員で寄付金が137ヘヤルに成ったと言う、彼女に先生はと、
聞かれたのでアマゾナスに行ってると居たら、そうですかと残念そうだったよ、明日にでも電話して下さい、
そうだ1年も逢ってないかも学校法人の認可の時に、州庁に一緒に行ったきりだと言う、
そうかこのサラダがそうかと言う、野菜会社の人に持って来たのもそうですが、先生と話がしたいと、
言ってました、ゴルフ場の食堂に納入したいそうでしたよ、そういう事かでは明日にも電話して見ると言う、
食事も終わって今のソファーに移って珈琲を頂来ながら、義父エド　との話し合いを報告をする事にした。

カリオカ豆と内臓の煮込み

カリオカ豆の缶詰

学校の農園の野菜のサラダ

　エドの病気は診断書を見ると、ヘリコバクターピロリ菌による潰瘍だった、癌では無かったのだが、
このピロリ菌は厄介な病原菌で、この菌が胃に入ると自分の胃を自分の胃液で消化すると言う厄介もの、
だから治療は2回のステップで行う、最初に胃液を抑える治療を行い次にピロル菌の除去を行うのだ、
この治療は3～6週間で終わるそうだと言う、詳しくはピロリ菌の除菌には、胃酸の分泌を抑制する、
プロトンポンプ阻害薬（PPI）と2種類の抗生物質の3つの薬が用いる、この三種類の薬を一週間服用する
ことで、約80％は除菌に成功する、つまり胃の中からピロリ菌は完全に消えてなくなります、
そして場合に応じて胃の粘膜を保護する薬剤を併用します、もし残り20％の除菌不成功の人の場合は、
抗生物質の1種類を変更して、同様に3種類のお薬を一週間飲む二次除菌治療を行うそうだ、
治療と投薬は色々な方法が有るので、治療前検査をやって治療方法を決めるらしいと言う。
　エドは入院までは家族に君も含め知られたくないそうだ、だから検査終了までは私だけ知っている事に、
成っているからその積りでいてくれと言う、エドが畑に行ってたので待っている時間にお母さんと話した、
如何も彼女はココア農場みたいな田舎に暮らすのは好きじゃ無い様だ、それでエドの治療が終わったら、
彼の本拠地をクリチバの農場に移す予定だと言う、美容院も無いのでマナウスのホテルに髪のセットに、
行ってるらしいが、エドが仕事で居ないときはベネットが送って行くそうだが、突然と美容院に行と言出す、
ベネットが車の手配に苦労するそうだと言う、ベネットは叱られているでしょうに可愛そうにと言う、
良くわかるねと言うと、昔から独りよがりで思い通りに行かないと、当たり散らす人でしたからと言う、
クリチバに母が行くのは私も賛成です、ここに居を構えるのは願い下げにしたい、私の方が参ってしまう。
　でも今建てる計画の家はどうしますと言う、其れは一旦会社の所有物にして置いてエドの後釜が、
使用すればよい訳だと言う、クリチバは大きい方の別荘を両親が使って貰えばよいと言う、そして農場の、若
いアルベス、マルセリナ、シェラの3人を両親が移る、1ヵ月前からゴルフ場のホテルで訓練を行へば、
ベットメイキングや食堂での賄炊事を訓練してもらえれば、メイドとして十分にやれるだろうと言う、
そうか私も新居に移る時は、先にメイドを雇って訓練を受けさせれば、私が教えるより系統的に覚える、
其れと移るとなると、エドが農場を回る車の他に母上が日常に使う車が必要だがエドは実用性の車で、
良いだろうが母上の車は何が良いだろうねと言う、先生の車は何年乗ってますと言う、私のBMWは4年だ、

それをあげて先生は新車を買ったらと言う、母は見栄っ張りだから外車なら喜ぶよと言う、
そういう人だと言う、そういう訳にも行かんだろう、私の車をクリチバまで運ぶにも可なりの費用が掛かる、
アストに頼んでクリチバで中古のBMWを手に入れて、オーバーホールして好きな色に塗装をしてやったら、
先生其れが良いよ中身は判らないから、それで良いそうして下さいと言う、分かった任しておいてくれと言う。

日本の夏を彩る”朝顔”

2015　07-C1

日本人で夏を彩る花と言うと，咄嗟には何だろと考えるが、”朝顔”と言うとそうか朝顔だと思い出す花
皆さん判って要るのだが、咄嗟には思い出さない地味な花なのだ、ところがこの朝顔は江戸時代から、
好事家には愛でられて居たのだ、色々な変わり花を持ち寄って競っていたと言う記述が有ります、
近年になると”入谷の朝顔市”が夏の風物詩を彩っています、今月の花に朝顔を選びました、
コンクリートジャングルに住む私達には、一粒の清涼剤となる事でしょう。

.

..

朝顔はヒルガオ科の一年草であり、ツルは左巻きです。原産地は熱帯アジアか、西南中国から、
ヒマラヤにかけての暖かい山麓地帯ではないかと言われています。
そして朝顔は今から千百年以上も前の奈良時代に中国から遣唐使によって我が国に伝来した、
朝顔は最初は漢方薬として入って来て、その種子と言うものが大変貴重な下剤として珍重された、
また薬として入って来た朝顔が鑑賞用として栽培されたのは、江戸時代に入ってからの事です。

入谷の朝顔市の客の変化

江戸時代の朝顔市

売り場の親方

昭和27年頃の朝顔市

昭和60年頃の朝顔市

変わり花の朝顔

江戸時代の古式朝顔 競花大会入賞作品

熱帯アマゾンの不思議な果物

2015 07-C2

Pele de sapo(ペーリ・ジ・サポ)

直訳すると蛙の皮膚、見た目からその名前が付けられたのだろうが、
いかにも食欲をそそらない名前であるが、味は普通のメロン。

Nolem「のれん」？？Melon

のれんという名前のメロンです、何のことはない、
メロンを逆さ読みしているだけで商標にした、
しかも、良く見るとしっかり商標登録をしてある！

ヤシの木の苗（パルミット）

この苗を植えて若芽に育てて、サラダ、シロップ漬け等にする、
右の写真はパルミットと言う茹でたものサラダは美味しい。

Graviola(グラビオーラ)

見た目はゴツイが、果肉は白くて甘酸っぱい。
ジュースでしか飲んだことがないが、
フルーツヨーグルトのような味。日本名は**釈迦頭**

Umbu(ウンブ)

日本ではタマゴノキと呼ばれるらしい。
確かに卵のように丸くてかわいらしい。
これも甘酸っぱい味がする。

Cupuassu(クプアス)(Cacao)

果肉をジュースにして飲む、ケプアストとはカカオの種類で、
完熟果実の種は搾油すると、ココアマスつまりチョコレート
絞り粕はココアになります。

マンゴはタダみたいな

マンゴはタダみたいな値段で売っている。
実際、農家に行くと、持ってけ泥棒！
とでも言わんばかりにタダで沢山くれる。

Maracuja(マラクジャ)

マラクジャはパッションフルーツのことである。
ブラジルではジュースにすることが多い。
ブラジルのマラクジャは比較的糖度が低いからである。
しわくちゃ婆さんのようになっているが、皺の状態が
完熟の証です。

世界で一番貧乏な大統領

2015 07-C3

**ホホセ・アルベルト・ムヒカ・コルダノ（　José Alberto Mujica Cordano　,1935年5月20日生）は
ウルグアイの政治家。2009年11月にウルグアイ大統領選挙に当選し翌年の、2010年3月1日より、
2015年2月末まで、同国の第40代大統領として務めたが、長期政権になると政治は腐敗すると、
再選を希望する声が多いなか今年の2月に退任した。**

ムヒカ大統領

国連で演説するムヒカ大統領

彼は所有している資産の80%寄付し、個人資産は約18万円相当の1987年式のVWビートルのみです、
郊外の質素な住宅に暮らしている、ムヒカ大統領は1935年生まれの79歳、
家畜の世話や花売りなどで家計を助けながら育ち、1960年代に入って都市ゲリラ組織”ツバマロス”加入、
1972年り逮捕され軍事政権が終わるまで13年近く収監された、
ムヒカ大統領の下でウルグアイは、人工中絶や同性婚を始め、マリファナの生産販売を合法化した。

世界一貧しい大統領と呼ばれ

地位に見合わず非常に慎ましやかな生活を送っていて、世界一貧しい大統領として知られていて、
大統領公邸には住まず、首都モンテビデオ郊外の質素な農場に妻と住みながら菊作りをしている。

月1000ドル生活をしているムヒカ大統領

大統領の月収は日本円で約97万円、ウルグアイの平均所得は約6万円、彼はいかに豊かか分かるが、
しかし彼は同国の平均年収しか手元に残さず寄付して、その理由は国民と同じ収入で生活してみれば、
政治の舵取りの方向が判ると言ったそうです、
彼は国民も認める”世界で一番貧困の大統領”だがその彼は過去5年の在任中に慈善事業に自己資金を、
55万ドルを投じていた事を退任後明らかにした、彼の話では40万ドルは2010年に着工した貧困者用の、
住宅建設に投じ、残りの15万ドルは政権与党の”拡大戦線”に献金として投じられた。
彼は貧困家庭の出身、極左ゲリラ組織員で、13年の服役経験の持ち主です、政権交代後政治家として、
活動をはじめ他彼は、大統領就任後も初心を貫き庶民レベルで暮らしているのです。

大統領専用機は持たない

大統領専用機は持たないので、国際会議にはエコノミークラスで行くか、他の国の大統領専用機に便乗を、
お願いしているそうです、上の写真はメキシコの大統領に専用機で自国まで、送って貰っている写真です。

100万ドルでも愛車を売らない理由

彼はアラブの王子から100万ドル（1億2千万円）で売却を打診されていたが、売らないと断った、
その理由は　車は友人からの贈り物で、（贈り物を売れば友人を傷つける事になる）私が生きているうちは、
車庫で保管して置き、時々散歩の時に乗ると答えたそうだ。

18世紀を偲ぶ世界遺産の町

2015 07-C4

ウルグアイ南西部にあり、首都モンテビデオからラ・プラタ河沿いに約180km西方にある古都。
1680年にポルトガルの貿易港として建設されたウルグアイ最古の町は、1777年にスペインの支配下に置かれるまでの100年間に、支配者が9回も代った特異な歴史を持ち、両国の建築様式の混在という他では、
見られない美しい町並みを造りました。 当時の面影を残す町並みは、1995年にユネスコの世界遺産に、登録されています。

歴史的散策路の入り口”シウダデラ門”

「歴史的街並み」の散策のスタートは、やはりここ「シウダデラ門」がふさわしいでしょう、
現在ご覧いただける門は、1968年から3年間かけて再建されたものです、城壁を良く見ると銀色に光る、釘が所々に打たれているのがわかりますが、その釘から下の部分がこの壁が建てられた当時の1700年代中頃の壁、釘から上の部分が1968年以降に再建された壁となります、
濠に掛けられた橋と「シウダデラ門」が、唯一「コロニア」へ通じる入口でした。門の外には、
荒涼とした荒れ野が広がっていたといいます、コロニアの所有権戦いは、この門を巡る戦いで有ったそう、
100年間にわたる戦いの期間、「コロニア」を守り続けたこの門は、戦いが終わった後の1859年に、
その役割を終え、城砦とともに取り壊されました。平和で繁栄・拡大し始めた街には、
この門は無用の長物でしかなくなったのです、当時門に使用されていた石材は他の建築に転用されました、これが後に門を再建する際に大変役立ったといわれています1968年から再建工事が始まったこの門に、ごく一部を除きほとんど当時の資材が使われているといい

ススピラスの小道 （ためいきの小道）

ポルトガル人によって造られた小道は、雨水が流れる様に中央がくぼんだ石で作られた石畳です。
小道の周りには、足の太腿で型を取り焼いたとも言われている丸い瓦の屋根、当時のポルトガル人の、
身長に合った小ぶりな出入口、低めに作られた窓といった特徴を持つ建物が建ち並んでいます、
ここ「ススピラスの小道」(ためいきの小道)の名前の由来は、小道に娼館があり兵士たちが娼婦の香水の香りにためいきをつきながら通ったからだといわれています。

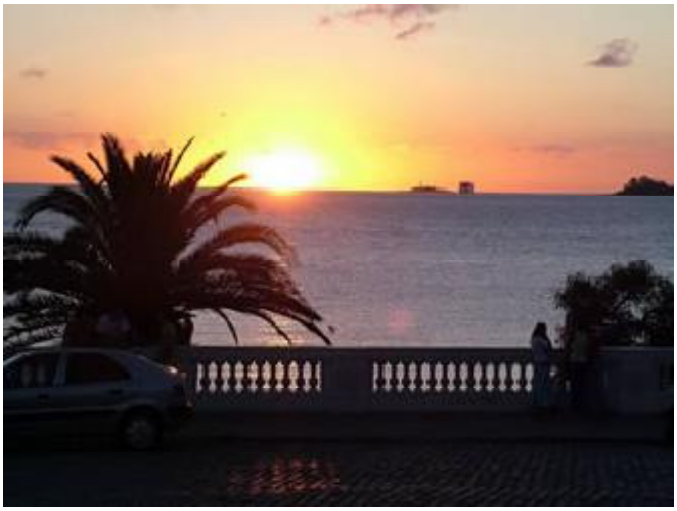
サン・フランシスコ・ハビエル僧院跡

１６８３年に建てられた「サン・フランシスコ・ハビエル僧院」は、１７９３年に火災で焼失し廃墟となった、
現在、その廃墟となったままの姿がご覧いただけます

「灯台」

「コロニア」のランドマークともいえるこの「灯台」の高さは３４ｍ、中には１１０段の螺旋階段があります、
１８４５年から建設が始まりましたが、途中戦争で中断、１８５５年に工事が再開し１８５７年に完成しました、
現在もコロニアの港を守る灯台として、重要な役目を果たしています。

コロニアの夜



コロニアが美しく輝く時間帯は、夕暮れから夜にかけてです、ラ・プラタ河に沈む夕陽の美しさは、
この地ならではのもの、そして夜には格別の美しさが此処には、１８世紀の植民地時代のろうそくの色を、
再現したという黄色い街灯に照らされる街並みは、まるで異次元の世界です、
まるでレンガ造りの小さな家から１８世紀の衣装をまとった紳士淑女が、いつ現れてもおかしくない！

そんな街並みです。

© 2013 E&T Fish Design inc Allright Reserved